

令和7年度 学校図書館基本計画・評価シート

【評価時】→ 年度末に記載

足立区立第十四中学校 校長 塚原 洋

1 学校教育目標

- ① 進んで学ぶ人
- ② 礼儀正しい人
- ③ やりとげる人

2 学校図書館の目標・ねらい ー身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度ー

- ① 学校図書館を活用し、読書の楽しさを教え、言語に関する能力と豊かな人間性をもつ生徒を育てる。
- ② 学校図書館の図書や新聞の有益性を教え、情報を効果的に活用し、主体的に学ぶ生徒を育てる。
- ③ 学校図書館を活用し、様々な表現力を育成し、自分を表現できる生徒を育てる。
- ④ 読書に親しみ、読書習慣と読書力をつける。

3 学校図書館の現状（令和5年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 16,268 冊（蔵書基準冊数 14,560 冊）／ 蔵書率 112%（前年度末 115%）									
	② 新規購入図書 780 冊 ／ 廃棄図書 768 冊 ／ 増(減)冊数 12 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	2	3	9	9	9	5	2	11	5	44
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間： 10:45～16:30（前年度からの変更 <u>あり</u> ・なし）									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 7.5 冊（前年度末： 7.2 冊）									
	③ 学校図書館利用率 %（前年度末： %）									

（令和6年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 16,654 冊（蔵書基準冊数 14,560 冊）／ 蔵書率 114%									
	② 新規購入図書 956 冊 ／ 廃棄図書 570 冊 ／ 増減冊数 386 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	2	3	10	9	9	5	2	11	5	42
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間： 10:45～17:00（前年度からの変更 <u>あり</u> ・なし）									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 6 冊（前年度末： 7.5 冊）年間貸出冊数 4,704									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	① 小学校からの読書習慣を継続しながら、読書に親しむ意欲を育てる。 ② 学校図書、新聞を活用した探究活動を通して、問題発見・解決能力の育成を図る。 ③ 図書の借り方や扱い方等、正しく利用する制度を育てる。	
今年度の成果目標		達成基準
① 昼休みの時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書をすることができる。 ② 図書館の本や新聞等を活用しながら探究活動を進め、課題に対して自分の考えをまとめ、表現することができる。 ③ 学校図書館のきまりや仕組みを知る。		① 1年の生徒一人あたりの年間貸出平均冊数を3年前に戻す。 ② 図書や新聞、ICT機器を活用し探究活動の授業等を年5回以上実施するクラスの割合100% ③ 学校図書館オリエンテーションの学年全生徒の受講率100% 図書委員会の実施年間11回 図書だよりの発行11回

目標達成状況

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
【蔵書・配架等に関すること】 ・蔵書：古い蔵書や傷んだ蔵書を生徒に希望で処分する。 ・配架：広く見やすくなるよう、棚の移動をする。	
【学校図書館支援員との連携・協働】 ・本の入荷、生徒の利用状況、確実な返却のために、委員会や日頃の授業を通して定期的に連携する。	
【その他】 今年度は、学校外の関係機関との連携や協働は行わなかった。	

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

--

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

--